

cm以上のレキのすべてを、新聞紙かビニルシートの上にとり出し（表面に見えているレキのみ）、大きさにより、5～10cm、10～15cm、15cm以上の3つに分け、その数を調べる。

③ レキの種類で分ける。

川原のレキの多くは、緑色をした、うすく割れやすい緑色片岩で、他に花崗岩、片麻岩がみられます。

④ 調べた結果を下のように表にまとめる。

大 き さ [cm]			形			種 類		
5～10	10～15	15以上	円	垂 円	角	花崗岩	緑 色 片 岩	片麻岩
72	17	0	0	55	34	5	82	2
81%	19%	0%	0%	62%	38%			

好間川上流（根古屋橋付近）

好間川の下流の資料（好間第一小学校、好間第二小学校の資料）と比較し、下流のレキは大きさ、形がどのように変化していくかを考察させることによって、流水のはたらきを一層理解させることができます。

## 上 三 坂 小 学 校

### 1. 地層の観察

(1) 観察する場所

学校への登り道の崖に見られる岩石は、緑泥片岩と呼ばれる変成岩で、阿武隈変成帯に属する岩石です。

この岩石は、もともと古生代か、それ以前につもった岩石が、古生代末の秋吉造山運動（又は本州造山運動）や中生代末の佐川造山運動をうけ、つもった当時の泥や砂、火山灰が、地

